

松戸市議会議員

大谷 しげのり 通信



シリーズ：2015年9月定例会を終えて

○9月30日定例会が閉会しました

平成26年度の決算議案が10件ありました。平成26年度の予算編成時には、参加することができませんでしたので、時の予算委員会でどのような議論があったのかわかりませんが、評価と費用対効果を考えながら決算委員会に臨みました。

○一般質問について

・松戸市設置の防犯カメラについて

最近では、大阪寝屋川市の事件など、痛ましい事件が後を絶ちません。松戸市内においても今後このような犯罪が起こらないとは限りません。このような痛ましい事件を、未然に防ぐ抑止効果があり、また不幸にもそのような犯罪が起こってしまった場合に、犯人逮捕につながる情報源として、現段階では、防犯カメラは最適かつ有効なものであると見られます。防犯カメラ管理運用要領にてプライバシーを守りながら、適切に管理をしていただき、コストも勘案しながら、今後も警察また、地域の方のご意見も参考にしながら、有効な場所への設置と、また公園など子どもの集まる場所への設置を要望しました。

・次世代を育む教育環境について

施政方針のなかに「子育て、教育、文化を軸とした都市ブランド創り」とあり、教

育方針のなかにも、学校教育で「確かな学力を育む学校教育の充実」とあります。自ら課題を見つけ、学習に対する意欲を向上させることが、教育の本筋だと思いません。平成28年度中に全校にエアコンを設置することで、夏、という時期の有効活用が出来るようになったと思います。今までの様な常識にとらわれない活用をし、基礎学力向上に向けた施策について要望しました。

また生徒だけでなく、教える教員に対する研修制度についても質問をし、他県と研修を行っていることがわかりましたが、私立学校などとの研修も検討したらどうか要望しました。

・水素社会について

松戸市としても施政方針の中の安全で快適な生活環境の実現として、千葉県内で初めて市独自に「燃料電池自動車導入補助金制度」を設けているとともに、松戸市内に水素供給設備を設置する事業者に対しても補助金を交付し、燃料電池自動車の普及を目指される所です。今後国でも水素社会に向けて本格的に取り組みが加速することが予想されます。松戸市も国の動向を見定めて、先進的な水素社会の一助になる様要望しました。



～大谷しげのりプロフィール～

1978年10月1日 松戸生まれ

東漸寺幼稚園卒園、松戸市立小金小学校、茨城県私立江戸川学園取手中・高等学校、法政大学社会学部 卒業。大学卒業後、会社員を経て、2010年より衆議院議員渡辺博道事務所にて政治の世界に身を投じる。2012年より公設秘書。2014年 松戸市議会議員選挙 初当選

- ・まつど自民所属
- ・健康福祉常任委員会委員
- ・広報委員会副委員長
- ・予算委員会特別委員会委員

<主な所属>

- ・松戸青年会議所専務理事
- ・松戸市少年補導員
- ・松戸青少年相談員
- ・小金南支部副支部長
- ・松戸自衛隊協力会顧問
- ・城町町会役員
- ・法政大学校友会松戸支部
- ・江戸川学園取手高等学校 OB会「紫峰会」書記
- ・江戸川学園取手高等学校硬式野球部 OB会「江玉会」幹事

「ミニ集会」のお願い

各所でミニ集会を開催しています。二人でも三人でも結構ですので、皆様と意見交換できる場にお呼びいただければ幸いです。

発行元：松戸市議会議員 大谷しげのり事務所

問合せ先：〒270-0003 松戸市東平賀544-4

<http://www.otani.shige.com>

TEL：047-345-4645 FAX：047-712-0259 E-mail：otani.shige@gmail.com